

○3 節-2 貝類漁業対策(1)

貝類資源調査結果

アサリの年平均分布密度は平成 28 年において 217 個/㎡で過去 10 年平均値 199 個/㎡並みでした(図 1)。稚貝(殻長 4~16 mm)が例年ほとんど確認されない 4 月に 200 個体以上/㎡確認され(平年値 19 個体/㎡) その稚貝が成長し成貝に繋がったと考えられます。

ホンビノスガイの年平均分布密度は平成 28 年において 27 個/㎡で過去 9 年平均値 22 個/㎡を上回り、生産量とともに資源密度も安定しています(図 2)

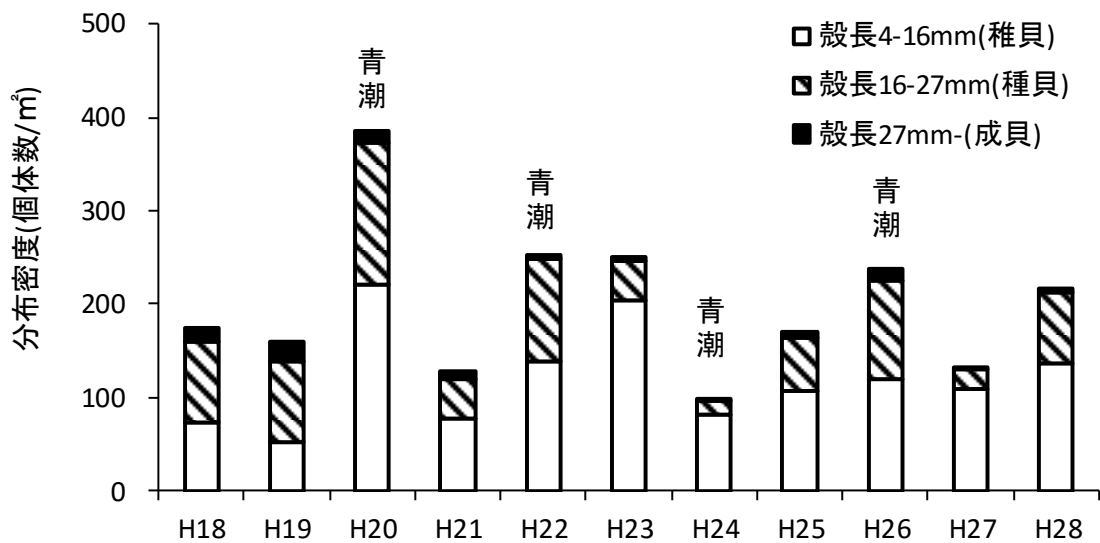


図 1 年別殻長別アサリ分布密度の推移

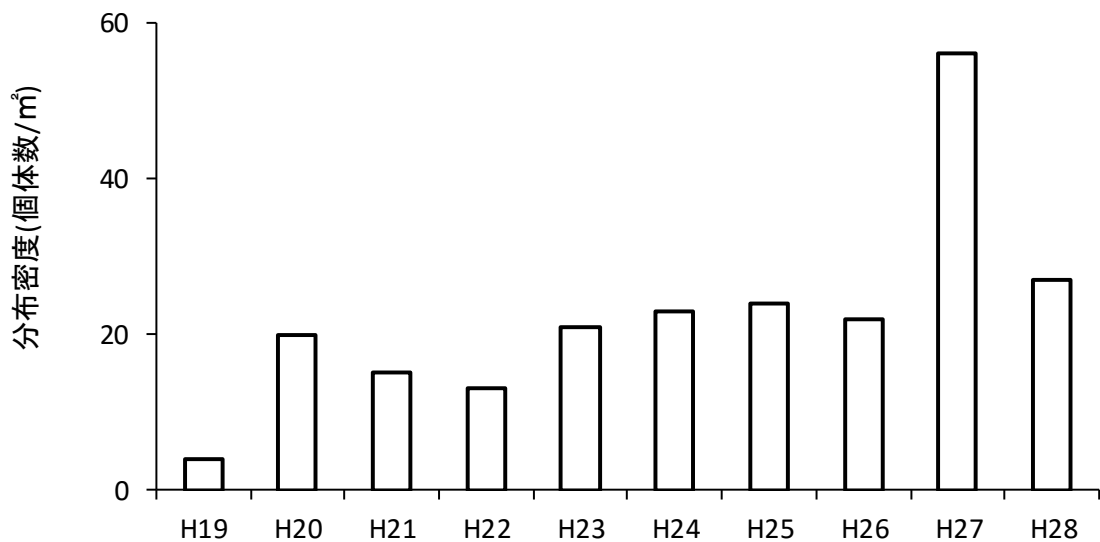


図 2 年別ホンビノスガイ分布密度の推移